

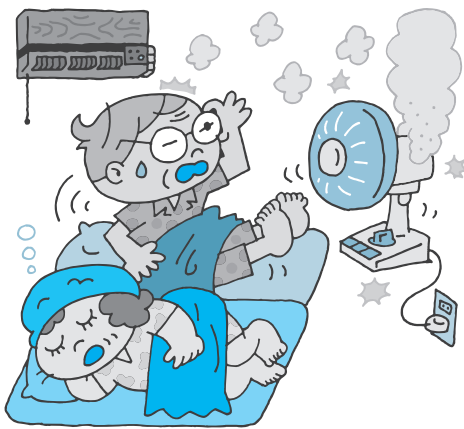
長期間使用している家電の発火に注意

○10年以上前に購入した扇風機を深夜に使用した。1時間後、たまたま目が覚めて扇風機を見た時、モーター部分から火を噴いていた。

(60歳代 男性)

○30年前に購入したルームエアコンを送風機能で使ったら、送風口から黒煙が出た。その後、エアコンの下部から火が出たので水をかけて消した。

(70歳代 女性)



出典：独立行政法人国民生活センター

《ひとこと助言》

- 家電製品は、長期間の継続使用や購入から年数が経過していると、経年劣化で発煙や発火などの危険な状態が起きることがあります。不具合が発生したら、使用をやめてコンセントから電源プラグを抜き、販売店やメーカーに相談しましょう。
- 同じ製品でも、使用状況や環境により劣化が早く進む場合があります。電源コードや家電製品のまわりは、こまめに掃除するなど、日頃からチェックしておきましょう。
- 部品の保有期間を過ぎると修理ができなくなります。家電製品は修理をすれば永久に使えるわけではありません。
- 詳しくは、 (経済産業省) をご覧ください。

▶問い合わせ 市民生活課 生活環境係 ☎75-6117 消費者ホットライン ☎188

仕事や生活にお困りの人の無料相談窓口

多久市生活自立支援センターを開設しています

多久市生活自立支援センターは、多久市社会福祉協議会が多久市からの委託を受け、生活困窮者自立支援事業を行っています。「生活に困っている」、「家賃が払えない」、「働きたくても働けない」など、さまざまな事情で悩んでいる人は気軽に相談ください。支援員が相談者に応じた支援プランを作成し、関係機関と連携しながら早期の自立を支援します。秘密は守ります。生活上で不安なことなどがあれば相談してみませんか？家族など周囲の人からの相談にも応じています。センターでは次のような支援を行います。

○自立相談支援事業

生活に困りごとや不安を抱えている人に、状況に応じた支援を相談者と一緒に考え、具体的な支援プランを作成。寄り添いながら自立に向けた支援を行います。

○住居確保給付金

離職などで家賃が払えなくなり住居を失った人、または失うおそれのある人に、就職活動を行うことなどを条件に、一定期間、家賃相当額を支給します。生活の土台となる住居

を整えて、就職に向けた支援を行います。

○家計相談支援事業

家計再建に向けた、きめの細かい相談支援を行い、支援や債務者へ関係機関との仲介を行い、早期の生活再生支援を行います。



■相談窓口

多久市生活自立支援センター（多久市社会福祉協議会内） ☎75-3593
相談日は月曜日・金曜日 8時30分～17時 ※祝日・年末年始を除く

▶問い合わせ 多久市生活自立支援センター ☎75-3593

